

平成 18 年 度

施 策 事 業 実 施 計 画 説 明 書

弥 彦 村

# 目 次

## ・平成18年度 一般会計予算

予算編成の背景と基本的な考え方	1～2
歳入予算の概要	3～6
歳出予算の概要	7～22

## ・平成18年度 特別会計予算

国民健康保険特別会計予算について	23～24
老人保健特別会計予算について	24
介護保険特別会計予算について	25
競輪事業特別会計予算について	25～26
温泉事業特別会計予算について	26

## ・平成18年度 企業会計予算

水道事業会計予算について	27
下水道事業会計予算について	28

## ・平成18年度課別施策事業一覧表

総務課	29
住民福祉課	30～33
産業振興課	34～36
建設企業課	37
教育課	38～40

# 平成18年度 一般会計予算

## 予算編成の背景と基本的な考え方

我が国経済は、平成17年度の半ばより、それまでの輸出・生産などに見られた弱い動きを脱し、景気は穏やかな回復を続けています。企業部門の好調さが、雇用・所得環境の改善を通じて家計部門へ波及しており、民間需要中心の穏やかな回復が続くものと見込まれています。しかし、デフレからの脱却に向けた進展が見られるものの、物価は依然としてデフレ状況にあり、実体経済が緩やかに回復し、デフレ圧力の低下により消費者物価の下落幅は縮小していますが、原油価格の高騰により輸入物価が上昇している中、GDPデフレーター（物価変動指数）は下落を続けています。

「平成18年度の経済見通しと経済財政運営の基本的態度」によれば、政府は、「改革なくして成長なし」、「民間にできることは民間に」、「地方にできることは地方に」との方針の下、「基本方針2005」等に基づき、郵政民営化の着実な実施、政策金融改革、総人件費改革、資産・債務改革、市場化テストによる民間への業務開放・規制改革等を通じ「小さくて効率的な政府」を実現するとともに、規制・金融・税制・歳出等の改革を推進するなど、各分野にわたる構造改革を断行することにより、経済活性化を実現し、民間需要主導の持続的な成長を図ることとしています。また、デフレからの脱却を確実なものとするため、政府は、日本銀行と一体となって政策努力の更なる強化・拡充を図るほか、今後とも、経済情勢によっては、大胆かつ柔軟な政策運営を行うこととしています。

平成18年度の我が国経済につきましては、消費や設備投資は引き続き増加し、民間需要中心の穏やかな回復を続けると見込まれ、物価については、政府・日本銀行が一体となった取り組みを行うことにより、デフレ脱却の展望が開け、消費者物価やGDPデフレーターも、年度を通して見るとわずかながらプラスに転じると見込まれています。

そうした中で、平成18年度の地方財政は、地方財政計画の規模の抑制に努めてもなお平成17年度に引き続き大幅な財源不足の状況にあります。地方財政の借入金残高は平成18年度末には204兆円に達する見込みとなっておりますが、今後、その償還負担の一層の増加や社会保障関係経費の自然増が見込まれるところであり、これにより将来の財政運営が圧迫されることが強く懸念されています。

現下の極めて厳しい地方財政の状況、国・地方を通ずる財政構造改革の必要性を踏まえると、引き続き、地方公共団体においては、地方分権の時代にふさわしい簡

素で効率的な行政システムを確立するため、徹底した行政改革を推進するとともに、歳出の徹底した見直しによる抑制と重点化を進め、また、歳入面でも自主財源について積極的な確保策を講じるなど、効率的で持続可能な財政への転換を図ることが急務であります。

また、国と地方に関する「三位一体の改革」につきましては、国庫補助負担金について、すでに一昨年11月に決定済みの3兆8千億円に加えて、更に税源移譲に結びつく6,540億円の改革を行い、4兆円を上回る国庫補助負担金の改革を達成し、それを踏まえた地方への税源移譲額を3兆90億円と定め、その全額を所得譲与税によって措置することが決定されました。地方交付税については、累次の「基本方針」に基づき国の歳出の見直しと歩調を合わせて地方歳出を見直し抑制する等の改革を行うが、平成18年度においては、地域において必要な地方交付税、地方税などの一般財源の総額を確保することで合意されております。

本村の財政状況につきましては、長引く景気の低迷による税収の伸び悩みに加え、平成13年度からの普通交付税制度の見直しによる減額など、大変厳しい状況におかれていることはいうまでもないところであります。

平成18年度の予算編成に当りましては、このような現状を踏まえ、限られた財源を重点的かつ効率的に配分するために、要求段階から十分な選択と調整を行い、消費的経費については今までの慣例にとらわれることなく徹底的な再検討を加えて節約し、その余裕財源をもって効率的に投資的経費に充当するよう配慮し、受益者負担の原則に基づき、その事業の性格や効果を十分再検討し、スクラップ・アンド・ビルドの徹底に努めたところでございます。

歳入予算につきましては、地方財政計画に基づき譲与税、交付金、交付税、地方債を算定するとともに、税収につきましても景気の動向、税制改正、固定資産評価替等を考慮しながら的確な見積りを行いました。

また、歳出予算につきましては、村民の福祉の向上と生活の安定を最優先とし、村内の道路網の整備補修、農業、商工業、観光の振興を図る施策を講ずる必要がある一方で、扶助費や公債費、下水道事業への繰出金、債務負担行為に伴う償還金などといった義務的経費、公共施設等の維持補修に係る固定経費を的確に把握し、第4次総合計画に掲げた「住みよい暮らし」・「自然と調和」・「活力ある産業」・「健康と思いやり」・「学びと交流」・「力を合わせる」弥彦の実現を図るため、限られた財源を効率的に配分することを十分配慮しながら予算編成を行いました。

# 歳入予算の概要

1 款 村 税	902,818 千円
---------	------------

平成18年度の村税は、前年度に対して、2.1%減で計上いたしました。

○個人村民税 216,900千円 対前年度 14,300千円 増  
増収要因としては、法改正により課税額が増加となるためであり、その内容は次のとおりとなっております。

《65歳以上関係》老年者控除の廃止・基準所得以下に対する非課税措置の廃止とこれに伴う税額1/3課税・公的年金の最低控除の20万円引き下げ。

《配偶者の均等割》一定額以上の収入のある配偶者の均等割が1,500円から3,000円に引き上げ。

《定率減税の縮減》15%の減税が7.5%に半減。

○法人村民税 60,001千円 対前年度 10,000千円 増  
景気動向は依然きびしい現状ながら、平成17年度の法人税割の申告状況については、16年度に引き続いて前年実績を上回っており、明るい兆しも見られることから、これらを考慮して計上いたしました。

○固定資産税 537,056千円 対前年度 49,000千円 減  
平成18年度は3年に一度の評価替えの年にあたり、土地・家屋ともに評価額の下落が見込まれることと新增築家屋の減少傾向や、さらには事業用償却資産の増加が見込めないことなどを考慮して計上いたしました。

○軽自動車税 15,860千円 対前年度 318千円 増  
12月末現在の保有台帳により、台数を的確に把握し計上いたしました。

○たばこ税 43,000千円 対前年度 1,000千円 増  
本年7月の税率引上げなどを考慮して計上いたしました。

○入湯税 30,001千円 対前年度 4,000千円 増  
依然として入込み客の低迷が続いておりますが、やひこ桜井郷温泉日帰り施設開所による伸びなどを考慮して計上いたしました。

<b>2款</b>	<b>地方譲与税</b>	<b>134,000千円</b>
-----------	--------------	------------------

- 所得譲与税 65,000千円
- 自動車重量譲与税 50,000千円
- 地方道路譲与税 19,000千円

所得譲与税につきましては、「三位一体の改革」で示された税源移譲額を基に計上し、その他は地方財政計画及び平成17年度決算見込額を考慮し、合計で前年度対比37,000千円増で計上いたしました。

<b>3款</b>	<b>利子割交付金</b>	<b>5,000千円</b>
-----------	---------------	----------------

平成17年度決算見込額を考慮して前年度対比500千円増で計上いたしました。

<b>4款</b>	<b>配当割交付金</b>	<b>1,000千円</b>
-----------	---------------	----------------

平成17年度決算見込額を考慮して前年度対比500千円増で計上いたしました。

<b>5款</b>	<b>株式等譲渡所得割交付金</b>	<b>800千円</b>
-----------	--------------------	--------------

平成17年度決算見込額を考慮して前年度対比799千円増で計上いたしました。

<b>6款</b>	<b>地方消費税交付金</b>	<b>79,000千円</b>
-----------	-----------------	-----------------

平成17年度決算見込額を考慮して前年度と同額で計上いたしました。

<b>7款</b>	<b>自動車取得税交付金</b>	<b>29,000千円</b>
-----------	------------------	-----------------

自動車の販売動向と平成17年度決算見込額を考慮して前年度対比1,000千円増で計上いたしました。

<b>8款</b>	<b>地方特例交付金</b>	<b>30,000千円</b>
-----------	----------------	-----------------

「三位一体の改革」、地方財政計画及び平成17年度決算見込額を考慮して前年度対比8,000千円増で計上いたしました。

<b>9款</b>	<b>地方交付税</b>	<b>1,050,000千円</b>
-----------	--------------	--------------------

- 普通交付税 980,000千円
- 特別交付税 70,000千円

「三位一体の改革」では、平成17年度～18年度は、地方団体の安定的な財政運営に必要な地方交付税、地方税などの一般財源を確保することが示されており、平成16年度決算見込額及び平成17年度の基準財政需要額と基準財政収入額の内容を分析した上で積算を行い、普通交付税については前年度と同額、特別交付税については前年度対比10,000千円増で計上いたしました。

<b>10 款</b>	<b>交通安全対策特別交付金</b>	<b>1,500千円</b>
-------------	--------------------	----------------

平成17年度決算見込額を考慮して前年度対比100千円増で計上いたしました。

<b>11 款</b>	<b>分担金及び負担金</b>	<b>71,042千円</b>
-------------	-----------------	-----------------

平成17年度決算見込額を考慮し前年度対比120千円減で計上いたしました。

<b>12 款</b>	<b>使用料及び手数料</b>	<b>31,791千円</b>
-------------	-----------------	-----------------

施設の指定管理者制度の導入に伴う減、使用料見直しによる増、及び平成17年度決算見込額を考慮し前年度対比30,486千円減で計上いたしました。

<b>13 款</b>	<b>国庫支出金</b>	<b>66,496千円</b>
-------------	--------------	-----------------

「三位一体の改革」により削減される国庫補助負担金の把握を的確に行い、総務費・民生費・衛生費・教育費への各款にわたり、それぞれ交付基準に基づき負担金・補助金・委託金として交付される額を前年度対比19,685千円減で計上いたしました。

<b>14 款</b>	<b>県支出金</b>	<b>136,039千円</b>
-------------	-------------	------------------

総務費・民生費・衛生費・農林水産業費・商工費・土木費・教育費へと各款にわたり、それぞれ交付基準に基づき負担金・補助金・委託金・貸付金として交付される額を前年度対比7,740千円増で計上いたしました。増額の主な要因としましては、公衆トイレ整備にかかる自然環境整備事業費補助金などです。

<b>15 款</b>	<b>財産収入</b>	<b>19,742千円</b>
-------------	-------------	-----------------

村有財産貸付収入が主ですが、本年度は村有地の売払収入を見込んで前年度対比17,495千円増で計上いたしました。

<b>16款 寄附金</b>	<b>1,006千円</b>
----------------	----------------

民生費、観光費及び教育費に対する寄附金を前年度と同額で計上いたしました。

<b>17款 繰入金</b>	<b>15,003千円</b>
----------------	-----------------

温泉事業特別会計からの繰入金、及び寄付金積立基金からそれぞれ寄付目的に沿った費目への繰入と、地域福祉基金からの繰入を計上し、前年度対比23,000千円の減で計上いたしました。

<b>18款 繰越金</b>	<b>80,000千円</b>
----------------	-----------------

平成17年度の決算見込額を考慮し、前年度対比5,000千円減で計上いたしました。

<b>19款 諸収入</b>	<b>247,863千円</b>
----------------	------------------

例年、各種貸付金元利収入、雑入が主な内容ですが、貸付金元利収入及び施設の指定管理者制度の導入に伴う利用料の減などを考慮して、前年度対比30,961千円減で計上いたしました。

<b>20款 村債</b>	<b>257,900千円</b>
---------------	------------------

財源の不足を補うため、また、世代間の負担を公平にするために以下の事業について村債の発行を予定しました。

- |         |                             |
|---------|-----------------------------|
| 農林水産業債  | 西蒲原排水事業に伴う県負担金に充当するため。      |
|         | 水環境整備事業に伴う県負担金に充当するため。      |
| 土木債     | 道路・歩道の新設改良及び消雪施設の整備に充当するため。 |
| 減税補てん債  | 減税分の補てんをするため。               |
| 臨時財政対策債 | 交付税の減少分を補てんするため。            |

合計で前年度対比4,500千円の減で計上いたしました。

以上、歳入予算の主な項目について説明いたしましたが、健全財政の観点から歳入欠陥が生じないように精査し、それぞれ計上をいたしました。

# 歳出予算の概要

<b>1款</b>	<b>議会費</b>	<b>81,906千円</b>
-----------	------------	-----------------

議員報酬、職員給などの人件費、議会報発行、及び議員政務調査費補助金などの議会活動に係る経費を計上いたしました。

<b>2款</b>	<b>総務費</b>	<b>337,385千円</b>
-----------	------------	------------------

<b>1項</b>	<b>総務管理費</b>	<b>244,206千円</b>
-----------	--------------	------------------

**1. 一般管理費** 143,252千円

特別職・一般職員の人件費並びに一般事務にかかる経費や、職員の資質向上を図るための研修経費、学校・保育園・巡回バスの運転業務委託料などを計上いたしました。

**2. 文書広報費** 2,163千円

村民の皆さんの紹介や村の行事に関するお知らせ、主要課題に対する特集記事など、皆さんが読みやすくわかりやすい広報紙とするために必要な経費を計上いたしました。

**3. 財政管理費** 3,993千円

予算書作成と庁内の財務会計にかかるソフトウェア、機器の賃貸借料及び保守管理委託にかかる経費を計上いたしました。

**4. 会計管理費** 550千円

出納事務及び決算書作成にかかる経費を計上いたしました。

**5. 財産管理費** 52,403千円

役場庁舎、公用車、村有財産の維持管理にかかる経費、県央土地開発公社弥彦村事務所保有の「やひこ桜井郷温泉民活関連用地」取得費などの経費を計上いたしました。

**6. 交通安全対策費** 11,334千円

交通事故のない明るいむらづくりを図るため、幼児やお年寄りの皆さんに対する交通安全教育の積極的な推進や、外側線・反射鏡・防犯灯などの施設整備に係る経費を計上いたしました。

**7. 自治振興費** 8,550千円

自治功労表彰経費及び区長、町内会長に対する報償及び行政事務連絡にかかる手数料等を計上いたしました。

**8. 企画費** 16,984千円

弥彦村ホームページの運営経費、都市再生整備計画作成にかかる委託費、広域的な共通行政課題の研究を進めるための広域圏事業費、弥彦村の将来を担う人材育成の基

盤づくり及び個性豊かな地域づくりを目的とする人材育成事業費、豊かな景観を次代に引き継ぐための景観づくり事業費、IT推進事業費をそれぞれ計上いたしました。

**9. 簡易郵便局運営費 4,977千円**

矢作簡易郵便局の運営にかかる経費を計上いたしました。

**2項 徴税費 56,893千円**

**1. 税務総務費 45,497千円**

人件費及び過誤納還付金などに係る経費を計上いたしました。

**2. 賦課徴収費 11,396千円**

徴収事務に係る事務費並びに各税目の賦課に係る電算委託料等を計上いたしました。なお、徴収に当たっては負担の公平を原則として適正課税と税収確保に一層努力してまいります。

**3項 戸籍・住民登録費 30,316千円**

**1. 戸籍・住民登録費 30,316千円**

行政の基本となる住民記録、戸籍事務の電算処理システム及び住民基本台帳ネットワークシステムの維持管理等に係る経費を計上し、記録の正確性・迅速化を図ってまいります。

**4項 選挙費 4,061千円**

**1. 選挙管理委員会費 647千円**

**2. 村長選挙費 3,414千円**

**5項 統計調査費 597千円**

**1. 統計調査費 597千円**

統計調査実施に係る調査員報酬などの経費を計上いたしました。

**6項 監査委員費 1,312千円**

**1. 監査委員費 1,312千円**

監査委員の報酬及び監査活動にかかる経費を計上いたしました。

### **3款 民生費 658,243千円**

弥彦村社会福祉計画に基づき、村民誰もが健康で生き生きと、地域や家庭でその能力を発揮し、自分らしく生活できるよう、継続して必要な福祉諸施策を実施してまいります。

高齢者福祉においては、介護予防・生活支援の観点からより高い効果を得るよう、新たに設置する地域包括支援センターと緊密に連携を図りながら各施策を実施してまいります。また、障害者福祉の分野においては平成18年4月から段階的に施行される障害者自立支援法各事業を円滑に実施してまいります。

一方の児童福祉については、弥彦村次世代育成対策行動計画に掲げる、「子どもたちが元気に育つ学びと交流の弥彦」の基本理念を目指すなかで、とりわけ、仕事と育児を両立する家庭支援のため、子育て支援に積極的に取り組むこととし、児童手当の拡大や、3年目を迎える乳児の紙おむつ購入費助成事業の充実、また、改築後のひかり保育園における低年齢児の受入拡充や、2ヵ所目の児童クラブ立ち上げなど、若い世代のだれもが安心して働き子育て可能な保育環境の充実に努め、村民ひとしく安心して健やかに暮らすことができるよう、福祉・保健・医療が一体となったサービスの充実に努めてまいります。

#### **1項 社会福祉費 368,253千円**

##### **1. 社会福祉総務費 185,050千円**

少子高齢化が進行する中であって、住民のニーズはますます多様化し、行政施策だけでは解決できない問題が数多く発生しており、福祉関係団体と協力するなど地域支え合いの理念の下で、福祉活動推進に努めるための経費を計上し、更には今後の介護予防事業の拠点となる地域包括支援センターの委託費を計上いたしました。

また、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計への繰出金を計上いたしました。

##### **2. 老人福祉費 59,371千円**

高齢者が住み慣れた地域で尊厳を持ち生活し続けることができるよう、外出支援・紙おむつ給付事業等の各種生活支援事業や、老人クラブ補助金を計上いたしました。

##### **3. 老人生きがい対策事業費 2,991千円**

高齢者が健康で生きがいをもって生活できるよう、介護予防の観点から、老人クラブが主体となって実施する健康づくりや介護予防事業及び生きがいづくり活動・社会参加を積極的に支援するため、高齢者のスポーツ活動、健康づくり事業、教養講座、敬老会執行経費を計上いたしました。

##### **4. 障害福祉費 85,525千円**

平成18年4月から段階的に施行される障害者自立支援法を円滑かつ確実に実行できるように給付費等計上いたしました。

**5. 高齢者福祉施設費 28,507千円**

高齢者福祉増進のための施設として、観山荘、よらんかね、生活支援ハウス、高齢者総合生活支援センターの管理運営費を計上いたしました。

**6. ひとり親家庭福祉費 2,611千円**

ひとり親家庭の福祉向上のため、医療費助成事業にかかる経費を計上いたしました。

**7. 地域交流施設管理費 4,198千円**

保健、福祉、生涯学習事業等を通じ、地域住民の憩いの場や世代交流の場としての利用推進を図るための施設管理費を計上いたしました。

**2項 児童福祉費 289,990千円**

**1. 保育園費 208,584千円**

保育サービスの質を落とすことなく経費削減を行い、昨年度において統合された3園体制での保育内容の充実を一層図るとともに、近年において特に需要が増加している未満児保育、延長保育及び障害児保育の充実を図るための経費を計上いたしました。

**2. 児童手当措置費 59,936千円**

支給対象児(制度改正により、0歳から12歳到達後最初の年度末まで)について、被用者児童手当、非被用者児童手当、特例給付、被用者小学校修了前特例給付、非被用者小学校修了前特例給付等を計上いたしました。

**3. 児童健全育成事業費 8,706千円**

利用希望の増加により、本年度から弥彦地内に1箇所を増設し、2箇所分の放課後児童クラブの運営経費及びチャイルドシート購入助成経費を計上いたしました。

**4. 子育て支援事業費 12,764千円**

子育て支援事業の拠点である地域子育て支援センターの運営経費及び16年度から始めました乳児の紙おむつ購入費の一部助成経費を引き続き計上いたしました。

## **4款 衛生費 317,678千円**

健康日本21の中間見直しにより国は、生活習慣病対策の更なる推進のために、メタボリックシンドローム（内臓脂肪型肥満）に着目し「1に運動、2に食事、しっかり禁煙、最後にクスリ」を提示、運動の習慣化、食事バランスガイドの普及や食育推進と併せた子どもの頃からの適切な食生活の習慣化をめざしています。

一方、介護保険制度の見直しが行なわれ、これまで以上に介護予防を重視した制度となり、老人保健事業も大幅に改正され、生活習慣病対策に加え、高齢者の生活機能低下対策に力を入れることとなります。64歳以下を対象とした健康相談、健康教育、機能訓練等の老人保健事業はこれまでどおりの実施となりますが、65歳以上を対象とした同事業は地域支援事業として、介護保険事業の中で予算計上しております。また、健診と併せて生活機能チェックを行い、特定高齢者把握をし、地域支援事業の介護予防事業として実施します。予算上は介護保険事業として区分されることとなりますが、事業実施においてはこれまで同様、一体のものとし、各機関との連携をとりながら、効果的に進めてまいります。

総医療費の大きな割合を占める脳血管疾患や糖尿病など生活習慣病を早期に発見し、生活習慣の改善を徹底するため総合健診の実施、特に糖尿病早期発見のために、ヘモグロビンA1c検査の全員実施を継続し、要指導者への指導を積極的に進めます。また、糖尿病・高脂血症予防に効果的な各種事業を重点的に進めてまいります。

さらに、健康づくりと介護予防は車の両輪であり、元気な高齢者をはじめ、何らかのリスクを持った人、介護保険の認定者をも含めそれぞれの自立支援を進めるための包括的な事業推進を図る新規事業として「温泉施設を活用した元気はつらつエイティ・ファイブ事業」に取り組み、高齢者を中心とした健康づくり、介護予防を一層推進いたします。

母子保健事業では、定期的な健診の受診、相談内容の充実により、早期に児童虐待の兆しをつかみ対応できるよう支援いたします。また、食育推進事業と調整を図りながら、乳幼児期の生活習慣病予防の食生活の確立に努めます。また、睡眠時間の少ないことや低年齢からのメディア接触による発達の弊害が指摘されており、適正な育児環境についての啓発を積極的に行なってまいります。

### **1項 保健衛生費 215,778千円**

#### **1. 保健衛生総務費 109,341千円**

職員の人件費並びに事務に係る経費や公的団体等への負担金及び補助金、老人保健特別会計への繰出金などを計上いたしました。

#### **2. 予防費 38,619千円**

総合健診をはじめとする各種がん検診事業や事後指導関連経費、予防接種法に基づ

く予防接種及び予防接種の機会拡大を図るための医療機関への委託経費、精神障害者社会復帰のための相談事業や家族会の研修会の経費などを計上いたしました。

**3. 母子保健費 21,964千円**

乳幼児に対する各種検診事業や就学前年齢までの医療費助成事業、妊産婦の歯科検診や新生児を含めた教育相談、訪問指導経費を計上いたしました。

**4. 環境衛生費 43,490千円**

ごみの分別の徹底、資源回収等の推進でごみの減量化とリサイクル活動の普及に係る経費を計上いたしました。また、老朽化が進んでいた大字弥彦地内の公衆用トイレ2箇所の解体及び改築に係る経費を計上いたしました。

**5. 保健センター費 2,364千円**

保健センターの維持管理経費を計上いたしました。

**2項 清掃費 101,900千円**

**1. 塵芥処理費 87,289千円**

村内195カ所のごみ収集ステーションによって、ごみ収集を週5回5分別方式による収集業務委託、粗大ごみの戸別収集に伴う業務委託経費及び燕・弥彦総合事務組合環境センターでの処理に係る経費を計上いたしました。

**2. し尿処理費 14,611千円**

し尿処理については、下水道未加入世帯で、年間約1,000キロリットルを収集しております。収集業務委託料及びし尿処理に係る経費を計上いたしました。

**5款 労働費 20,749千円**

景気の動向は上向き傾向にあるものの依然として厳しい状況にあることから、新規創出にはつながらず、雇用環境は引き続き厳しい状況となっております。このような情勢のなか、弥彦村商工会、巻職業安定所等関係機関と、より緊密な連携を図りながら雇用安定・福利厚生及び組織活動の支援に取り組んでまいります。

**1 労働諸費 20,749千円**

**1. 労働諸費 20,749千円**

勤労者の組織活動支援といたしまして、勤労者協議会補助金、労働災害防止協会補助金、勤労者への融資確保のため労働金庫への預託金、広域勤労者福祉サービスセンターの運営経費を計上いたしました。

## **6 款 農林水産業費 174,184 千円**

本村の基幹産業である農業を取り巻く環境は依然として厳しい状況があります。国は土地利用型農業の推進策として麦、大豆の生産拡大と定着化を図りながら自給率と農家所得の向上を目指し各種事業を展開してきましたが、需要量の減少に歯止めをかけることができず、平成22年度までに「米づくりの本来あるべき姿」の構築を目指した「米政策改革大綱」を決定し取り組んできているところでありますが、本村もこれら大綱に基づいて策定した「水田農業ビジョン」により取り組み3年目を迎えることとなります。

このような状況の中、本年度予算につきましては、生産調整の推進と新対策を見据えて認定農業者を中心とした担い手の育成等に重点を置くとともに、「安心・安全・良食味」等消費者ニーズに応えるため「消費者重視・市場重視」の考え方に立った環境保全型農業と「売り切る米づくり」を推進し、また、付加価値の高い稲作農業と水田の有効活用を図るため大豆、枝豆の定着化、生産拡大など園芸作物を取り入れた複合経営への取り組みを積極的に推進し、各種支援策を実施してまいります。

### **1 項 農業費 170,659 千円**

#### **1. 農業委員会費 5,785 千円**

農業委員会に関する法律に基づき、農地法及び農業経営基盤強化促進法等の適正な執行と委員会運営に必要な経費並びに各種研修費等を計上いたしました。

#### **2. 農業委員会事務局費 16,257 千円**

各関係法令の適正な運用に努めるとともに農地転用関係の土地利用調整、権利移転調整、農地集積に係る農業経営基盤強化促進法、農地保有合理化事業の推進、さらには農業者年金の窓口など、農地行政の確立と農業経営の改善等に対処するための経費を計上いたしました。

#### **3. 農業総務費 13,521 千円**

人件費及び事務費に係る経費を計上いたしました。

#### **4. 農業振興費 11,972 千円**

大変厳しい状況下にある農業において、経営体育成やスーパーコシヒカリ団地の拡大並びに無農薬無化学肥料栽培米及び減農薬減化学肥料栽培米の生産拡大など環境保全型農業を推進し、消費者ニーズに応えたところの稲作振興を図るとともに、複合経営推進のための園芸産地化に係る補助事業の実施、水稻の適期共同防除及び有害鳥獣駆除、畜産法定伝染病予防の実施、農業資材の廃棄処理に係る助成や缶詰等農産物加工等に係る経費を計上いたしました。

#### **5. 農地費 75,542 千円**

農道砂利敷、御新田川排水路整備に係る工事費負担金並びに国・県営事業をはじめ

とした各種生産基盤整備事業等の負担金を計上いたしました。

**6. 水田農業構造改革推進事業費 24,505千円**

生産調整達成を目標に農家組合、JA等関係機関団体等と緊密な連携を図りながら、大豆・枝豆生産の団地化、複合経営による農家所得の向上を目指し、売り切る米づくりなどの各種施策への支援等に係る経費を計上いたしました。

**7. 農振一般管理事業費 78千円**

優良農地の確保と乱開発を防ぎ秩序ある村の発展を図るため、法に基づいて農業振興地域整備計画の変更事務に伴う必要な経費を計上いたしました。

**8. 農業経営基盤強化対策事業費 1,925千円**

農業経営基盤強化促進法に基づく利用権設定による経営規模拡大の推進と認定農業者等への利用集積促進のための啓蒙活動等に係る経費を計上いたしました。

**9. 農村環境改善センター管理費 6,630千円**

農村環境改善センターの管理運営費を計上いたしました。

**10. 国土調査事業費 14,444千円**

平成16年度より調査を行っている第28計画区0.51k㎡の測量成果の数値化、及び第29計画区0.67k㎡の一筆地調査に係る経費を計上しました。

**2項 林業費 3,525千円**

**1. 林道費 590千円**

林業振興策に対応するため、林道の維持管理に係る経費を計上いたしました。

**2. 林業振興費 2,935千円**

弥彦公園、城山森林公園等松くい虫被害木の伐採・くん蒸処理並びに黒滝城址森林公園管理委託料等を計上いたしました。

## **7款 商工費 226,246千円**

商工業の振興につきましては、多少上向き傾向にあるものの、依然として厳しい経済情勢の中、各事業所への資金確保のため制度資金の預託により制度融資の充実を図るとともに、商工会及び金融機関等関係団体との連携強化により経営の安定化を図ってまいります。

観光客の入り込みにつきましては、一昨年は中越地震の風評被害により大きく落ち込んだところでありますが、県の「がんばってます新潟」キャンペーンに連動して各種観光キャンペーン事業を積極的に展開し県内外からの誘客に努めた結果、昨年は徐々に回復基調にあり、特に菊まつり期間中における入り込み客数は40万人と近年にない入り込みとなりました。

県では引き続き「がんばってます新潟ありがとう」をスローガンに各種観光キャンペーン事業を展開しておりますが、これら事業と連動したなかで観光協会、旅館組合等観光関係団体と一体となって観光イベントの一層の充実に努めるとともに、接客サービスなど受け入れ体制の確立と、滞在型観光地としての魅力ある観光地づくりを推進してまいります。

また、マスメディア・広告看板、印刷物等による宣伝のほか、広域観光時代に対応するためインターネットによる観光情報発信を積極的に行うとともに、関連市町村との相互連携を一層深めるなかで、より効果的な誘客宣伝活動に努めてまいります。

### **1項 商工費 226,246千円**

#### **1. 商工総務費 10,492千円**

一般職員の人件費や誘客宣伝に係る旅費を計上いたしました。

#### **2. 商工振興費 172,489千円**

商工業の振興を図るため、商工会等の関係機関への活動補助、各事業者への経営資金融資の円滑化を進めるための資金預託などに係る経費を計上いたしました。

#### **3. 観光費 35,148千円**

観光施設の充実を図るため、駅前駐車場や公衆トイレ等の維持管理に係る経費と誘客宣伝活動経費及び観光イベント（湯かけまつり・燈籠まつり・菊まつり等）事業や温泉振興対策補助金、観光協会補助金など魅力ある観光地整備振興に係る経費を計上いたしました。

#### **4. 公園管理費 8,117千円**

弥彦公園、城山森林公園、大戸ファクトリーパークの維持管理、施設修繕に係る経費を計上いたしました。

## **8款 土木費 520,445千円**

道路等は均衡ある地域の発展を図り、活力とゆとりある地域社会の形成と生活基盤を改善するものであります。

とりわけ村道は、住民に最も密着した生活と生産の場をつくり、豊かな地域社会を築くもので、これらの整備としまして、緊急度に応じたところの村道新設改良事業で快適な集落環境を図るとともに、施設維持管理や交通安全施設の整備に努めてまいります。

また、冬期間安全で円滑な道路交通を確保するために、消雪施設整備についても万全を期してまいります。

### **1項 土木管理費 36,398千円**

#### **1. 土木総務費 36,388千円**

職員の人件費並びに負担金等業務に係る経費を計上いたしました。

#### **2. 基金費 10千円**

公共用地先行取得の財源確保のため設置しております土地開発基金に対する繰出金として計上いたしました。

### **2項 道路橋梁費 99,187千円**

#### **1. 道路維持費 32,628千円**

村道の維持修繕等の工事費として20,000千円及び管理に係る経費や道路照明電気料等を含めた経費を計上いたしました。

#### **2. 道路新設改良費 38,336千円**

歩行者空間の改善と交通安全確保の促進を図るため、引き続き村道の改良整備に係る経費並びに県道路整備費に係る市町村負担金を含めた経費を計上いたしました。

#### **3. 雪害対策費 28,223千円**

主要村道で冬期間、生活道路の安全で円滑な交通確保を図るため、機械除雪借上料並びに消雪施設整備並びに維持補修に係る経費を計上いたしました。

### **3項 河川費 1,751千円**

#### **1. 河川費 1,751千円**

一級河川の維持保全事業委託料及び普通河川の維持修繕に係る経費を計上いたしました。

### **4項 住宅費 1,618千円**

#### **1. 村営住宅管理費 1,618千円**

村営住宅の維持管理に係る経費を計上いたしました。

**5項 都市計画費 1,491千円**

**1. 都市計画総務費 69千円**

都市計画事務に係る経費を計上いたしました。

**2. 公園費 1,422千円**

児童遊園地で安全に安心して遊べるよう遊具の点検・修理に伴う経費やフラワーロードの管理経費等を計上いたしました。

**6項 下水道費 380,000千円**

**1. 下水道整備費 380,000千円**

特定環境保全公共下水道事業の運営費に係る経費を公共下水道事業会計繰出金として計上いたしました。

**9款 消防費 186,354千円**

災害発生時に、村民の生命と財産を守る体制づくりに日夜努力するとともに、火災等の発生を未然に防ぐ啓蒙活動を行っております。また、消防団の士気高揚と組織強化の支援も併せて実施しております。

防災行政無線については、子局での老朽化もありますが、常時整備点検を行い支障のないよう努めております。

**1項 消防費 186,354千円**

**1. 常備消防費 167,086千円**

燕・弥彦総合事務組合負担金153,071千円及び消防本部庁舎等建設特別負担金14,015千円を併せて計上いたしました。

**2. 非常備消防費 15,538千円**

消防団に係る経費を、燕・弥彦総合事務組合に対して消防団事務経費負担金として計上いたしました。

**3. 消防施設費 1,656千円**

消火栓の整備や集落の消防施設老朽化等に伴う整備費補助金を計上いたしました。

**4. 災害対策費 2,074千円**

防災行政無線にかかる維持修繕費・保守点検等の経費の他、災害時の備蓄食糧にかかる経費を計上いたしました。

## 10款 教育費 290,030千円

弥彦村教育の振興については、弥彦村第4次総合計画の基本構想・基本計画の「学びと交流の“弥彦”」を機軸に、生涯各期にわたる学習の充実と進展を図るとともに、スリム化した組織に見合うよう事業の見直しをおこない、学校教育、社会教育、社会体育の振興と充実、教育環境の整備を効率的に進めてまいります。

学校教育では、「学力の向上」と「体位・体力の増進」をはかり、それを基盤に「総合学習の時間」の一層の定着と「生きる力」を育成する教育活動を充実してまいります。

学力向上対策として、昨年小学校児童の算数、国語の基礎学力をつけるため、村独自で補助教員を配置し予想以上の成果が得られました。本年度は小学校にもう1名増員し、中学校にも新たに2名の補助教員を配置して学力の一層の向上をめざします。

施設環境の整備では、老朽化した小学校グラウンドのスタンド及びプール脇陥没部分の補修を実施いたします。

「心の教育」の推進事業については、過去7年間の実績と成果を踏まえて、児童生徒の夢と希望を育てる事業の推進をはかるとともに、明るい挨拶、気持のいい返事など生活の基盤になる基本的習慣の育成に、学校・家庭・地域・行政が一体となって取り組んでまいります。

また、地域に開かれた学校づくりをより一層推進するため、小・中学校に設置されている学校評議員の、更なる有効な活用を図るよう助言をしてまいります。

通学路等における子ども達の安全確保のため、学校ごとに安全マニュアルの整備を図り、安全教育の推進に万全を期します。また、保護者、地域、関係団体と緊密な連係を図り、村あげての安全推進体制の整備に努めてまいります。

国際化に対応して小・中学校における英語学習の充実発展をはかるため、引き続き外国人による英語指導講師を採用し更なる有効活用を図ってまいります。

引き続き奨学金貸与事業による人材の育成、また、教育相談員制度を活用しての、いじめや不登校対策にも力を注いでまいります。

社会教育では、村民が生涯を通じて「健康で生きがいのある生活」を営むことができるよう、その基盤整備と各種活動を推進してまいります。また、地区・集落などで実施される諸活動を支援してまいります。

文化芸術振興事業では、コミュニティセンターを拠点に、引き続き「弥彦を描く」写生会や公募展を実施し、また県内の著名な芸術家の企画展等を開催し、より多くの方々に文化芸術にふれる機会を提供し、あわせて弥彦村の活性化を図ることに努めます。

村史の発刊については、早期の発刊を目標に「わかりやすく役に立つ村史」づくりを目指してその推進を図ります。

公民館活動の一環として、新潟日報と共催で、「新潟県アマチュア囲碁・将棋名人戦」を開催いたします。文化会館事業については内容を精選し、維持管理の節約に努め

てまいります。弥彦の丘美術館の運営については、昨年度契約更新した新潟県美術家連盟の作品を引続き展示し一層の充実を図ります。また、学校部活動と社会体育との一層の連携強化を図り、子ども達が自分のやりたいスポーツができる環境の整備に努力してまいります。

社会体育では、誰もが楽しみながら体力向上や健康づくりを行うことができるコミュニティスポーツを軸とした「弥彦ワールドカップ」事業の一層の推進を図り「村民皆スポーツ」の普及に努めます。また、体育協会、スポーツ関係団体の組織の充実を図りながら、各種大会において助言・援助を行います。施設等の整備については、野球場の防球ネットの整備をおこないます。

平成21年に新潟県で開催される第六十四回国体で、弥彦村が自転車競技（トラック）の会場に決定したことを受けて、国体準備室係を新設して対応してまいります。

全国選抜招待高校駅伝弥彦大会が、今年度15回を迎えるにあたり、関係団体と一致協力して記念大会にふさわしい運営に努め一層の発展を図ってまいります。

## **1項 教育総務費 62,812千円**

### **1. 教育委員会費 2,078千円**

教育委員報酬、旅費等の経費を計上いたしました。

### **2. 事務局費 53,684千円**

一般職員の人件費、各種負担金、就学援助費及び奨学金貸与事業費等を併せて計上いたしました。

学力向上支援として小・中学校に計4名の補助教員を配置する経費を計上いたしました。

### **3. 教育活動推進事業費 2,217千円**

「心の教育」を推進する経費及び講師謝礼、校外体験活動費、不登校児童生徒対策事業委託料等を計上いたしました。

### **4. 語学指導費 4,833千円**

英語講師業務委託料等を計上いたしました。

## **2項 小学校費 62,089千円**

### **1. 学校管理費 36,824千円**

学校管理に必要な用務員人件費、光熱水費、燃料費、施設保守委託料、火災保険料等の経常経費の他、児童及び学校教職員健康管理費、特殊学級介助員委託料、各種検診委託料、コンピューターリース料、備品購入費、教育諸団体負担金等の経費とスタンド及びプール脇陥没部分の工事予算を計上いたしました。

### **2. 教育振興費 4,464千円**

教育振興に必要な、講師謝礼、教材費、道徳副読本購入費、学力検査費、備品購入費等の経費を計上いたしました。

**3. 給食費 20,351千円**

調理員人件費、調理員業務委託料、給食用備品購入費、給食用自主流通米補助金等の経費を計上いたしました。

**4. 総合的学習支援事業費 450千円**

総合的学習支援事業費として計上いたしました。

**3項 中学校費 52,248千円**

**1. 学校管理費 28,397千円**

学校管理に必要な用務員人件費、光熱水費、燃料費、施設保守委託料、火災保険料等の経常経費の他、児童及び学校教職員健康管理費、特殊学級介助員委託料、各種検診委託料、コンピュータリース料、教育諸団体負担金等の経費と施設改修の工事予算を計上いたしました。

**2. 教育振興費 5,607千円**

教育振興に必要な、運動部外部指導者謝金、教材備品費、教科用指導図書購入費、施設使用料、学力検査費、校外活動補助金等の経費を計上いたしました。

**3. 給食費 18,069千円**

調理員人件費、調理員業務委託料、給食用備品購入費、給食用自主流通米補助金等の経費を計上いたしました。

**4. 総合的学習支援事業費 275千円**

総合的学習支援事業費として計上いたしました。

**4項 社会教育費 68,594千円**

**1. 社会教育総務費 17,815千円**

一般職員の人件費、社会教育委員の費用弁償費等を計上いたしました。

**2. 公民館費 8,425千円**

公民館の維持管理経費、図書室経費、美術展経費、新潟県アマチュア囲碁将棋名人戦の経費等を計上いたしました。

**3. 社会教育活動総合事業費 908千円**

ゆうゆう育児セミナー費、ふるさとの歴史と自然にふれあうセミナー費、成人教育費、ブックスタート事業費及び土曜クラブ体験学習事業費等を計上いたしました。

**4. 文化財保護費 6,302千円**

弥彦参道杉並木保存会への補助金、村史編さん事業費、村指定の天然記念物矢作二本松の樹勢回復業務委託料等を計上いたしました。

5. 総合文化会館費 28,056千円

会館施設の光熱水費等の維持管理経費、保険料及び自主事業費等を計上いたしました。

6. 美術館費 4,625千円

弥彦の丘美術館の運営維持管理経費を計上いたしました。

7. 旧武石家住宅費 2,463千円

旧武石家住宅の管理費、公開活動事業費を計上いたしました。

5項 保健体育費 44,187千円

1. 保健体育総務費 27,185千円

体育振興担当の人件費及び事務費、体育指導委員等の報酬や村民体育祭、高校駅伝弥彦大会経費、また体育協会、スポーツ少年団への補助金、新設の国体準備係経費を計上いたしました。

2. 体育施設費 17,002千円

野球場防球ネット設置工事他、各種体育施設の維持管理経費を計上いたしました。

11 款	災害復旧費	100千円
------	-------	-------

1 項	土木施設災害復旧費	100千円
-----	-----------	-------

1. ガケ崩れ災害復旧費 100千円

県への急傾斜地崩壊対策事業負担金を計上いたしました。

12 款	公債費	343,270千円
------	-----	-----------

1 項	公債費	343,270千円
-----	-----	-----------

1. 元金 283,028千円

村債発行に伴う元金償還分を計上いたしました。

2. 利子 60,242千円

村債発行に伴う利子償還分60,042千円の他一時借入金利子償還分200千円を併せて計上いたしました。

<b>13款 諸支出金</b>	<b>210千円</b>
-----------------	--------------

<b>1項 積立金</b>	<b>210千円</b>
---------------	--------------

<b>1. 財政調整基金費</b>	<b>100千円</b>
-------------------	--------------

財政調整基金の運用で発生した利子相当分を積み立てるよう計上いたしました。

<b>2. 寄付金積立基金費</b>	<b>10千円</b>
--------------------	-------------

寄付者の意向に添った使途に活かすよう基金で保管を行うものです。

<b>3. 減債基金費</b>	<b>100千円</b>
-----------------	--------------

減債基金の運用で発生した利子相当分を積み立てるよう計上いたしました。

<b>14款 予備費</b>	<b>3,200千円</b>
----------------	----------------

予備費は、予算外の支出または予算超過の支出にあてるため計上いたしました。

以上、目的別歳出予算の概要について説明いたしました。

# 平成18年度 特別会計予算

## 国民健康保険特別会計

### 1 はじめに

国民健康保険を取り巻く状況は、急速な高齢化の進展や疾病構造の変化、医療技術の高度化などに伴う医療費の増嵩に加え、厳しい経済情勢を背景に無職者や所得の低い加入者が増加するとともに、加えて収納率も低下するなど構造的な問題を抱えていることから、全国的にも大半の保険者が単年度経常収支で赤字となり、厳しい運営を強いられている状況にあります。

このような状況下で、国は閣議決定された「骨太の方針2005」を受け、医療費適正化の実質的な成果を目指す政策目標を設定、達成にむけ必要な措置を講じることとし、将来にわたり医療制度を持続可能なものとしていくため様々な構造改革を推進しようとしております。

本村国保では、ここ数年、世帯数1,350世帯、被保険者数2,950人前後を推移しほぼ横ばいの状況が続いておりますが、保険給付費については、疾病構造の多様化、複雑化を反映し、一般、退職とも年々増加の一途をたどり、平成16年度の単年度収支についても、15年度に引き続き24,966千円の赤字決算となり、根本的な財政構造改革が待たれるとともに、あらためて早期発見、早期治療といった保健予防の必要性が注目される状況にあります。

### 2 保険給付事業

給付水準の推計といたしましては、基本的には、平成17年度実績見込みと近年の実績をベースとし、制度改正等国の動向及び本村の実情等を勘案し計上したところであります。前年度実績見込対比として、被保険者数では総数は変わらないものの、内訳として退職若人7.0%、一般高齢者29.4%、退職高齢者31.6%のそれぞれ増、一般若人2.9%、老人4.7%をそれぞれ減で計上、療養給付費等においては、一人当たり一般で0.2%、退職では5.0%の減で計上いたしました。高額療養費につきましては、一般で5.9%増、退職で10.5%の減で計上、出産育児諸費は10件分、葬祭諸費は50件分を計上し、老人保健拠出金につきましては、算出方法に前々年度の精算行為が含まれるため不確定要素はありますが、前年度実績見込の32.5%減での算定額となっております。

また、介護納付金につきましては、1.0%減での計上となっております。共同事業拠出金につきましては、高額な医療費の発生件数が年々増加し、医療保険各保険者の財政運営の不安定要因となっているところから、国保連合会を実施主体とする再保険事業として実施されたもので過去3年間の総医療費、高額対象医療費、被保険者数の平均

値等により算出し計上いたしました。

### 3 保健事業

健康管理費といたしましては、25年目となる人間ドック助成費として2,280千円、平成16年度から取り組んでまいりました子どもの食育推進事業に500千円など、健康づくり趣旨普及を図るために合わせて3,442千円を計上いたしました。

## 老人保健特別会計

### 1 はじめに

急速な高齢化の進展に伴い、老人医療費については年々増加し、平成15年度全国平均では、1人当たり75万円を超え今後もこの傾向は続いていくものと予測されております。

このような状況下で、本村老人医療費については、平成16年度一時的に医療費の抑制が図られましたが、17年度については1人当たり約63万円が見込まれ、依然として厳しい状況が続いております。

高齢者医療費の内訳を見ますと、高血圧や糖尿病など生活習慣病は依然として罹患者が増える一方で、最近では80歳代でもガンの手術が受けられるなど、かかる病気も多岐にわたり疾病構造の多様化が見受けられるようになりました。

このような状況から、国は平成20年度を目途に新たな高齢者医療制度の創設を打ち出しており、今後は医療費の抑制を図るためにも、積極的な施設の活用と指導体制の確立により、総合的保健事業の推進に努めるものです。

### 2 医療給付事業

給付水準の推計といたしましては、基本的には国民健康保険同様の考え方に基づき、対象者数で国保老人731人、前年度比1.2%減、社保老人375人、同8.8%減で計上。給付費では過去の医療費から推計して一人当たり国保579,756円、前年度比2.8%増、社保521,868円、同4.1%増で計上。支給費では平成14年10月1日の改正に伴い高額医療費償還払が通年あるため、過去の医療費から推計して、一人当たり前年度比4.1%増で予算計上いたしました。

## 介護保険特別会計

### 1 はじめに

介護保険制度は、平成18年度～平成20年度の第3期事業計画を迎えます。

高齢化が進み、増え続ける介護給付費に歯止めをかけ、この制度が長期的、安定的に継続できるよう、予防給付を基本として介護保険制度が改正されました。

弥彦村でも介護予防を重視し「新予防給付」と「地域支援事業」を行います。

この制度の運営は、市町村が保険者となり、要介護認定・保険料賦課徴収・新予防給付を含む保険給付及び地域支援事業等の費用支払等の一連業務を行っています。

また、給付等に必要な費用は、国、県、村の財政負担及び被保険者からの保険料を基に特別会計で運営されています。

### 2 保険給付事業

介護保険事業計画は、3年間ごとに見直しが行われます。

平成18年4月から、第3期事業計画が始まります。今期も3年間における事業運営期間の各種サービスの費用推計により、標準給付費515,177千円（前年度比12.5%増）、歳入歳出それぞれ545,500千円を計上いたしました。

### 3 地域支援事業

介護保険制度改革により介護予防重視型システムへの転換が図られ、その一つとして地域支援事業が創設され、「活動的な85歳を目指して」介護予防事業を介護保険制度の中で実施することとなりました。

同じく制度改正により設置する地域包括支援センターによる一貫・連続的なマネジメント業務の下、これまでの各種介護予防事業を更に効率的効果的に行い、より一層の介護予防を推進してまいります。

## 競輪事業特別会計

昨今の経済動向は、「景気は緩やかに回復」と報道されておりますが、競輪の売上は、減少の傾向が続き、依然として厳しい状況が続いております。

昨年12月には、収支改善計画の骨子であります負担付寄付により弥彦競輪場が村所有となり、サテライト新潟も無事オープンすることができました。

本年4月からは村所有競輪場として、施設借上料を支払わずに村営開催ができることとなります。

記念競輪につきましては、7月13日から16日までの4日間、開設56周年として開催されますが、全国各地の競輪場、サテライト場から臨時場外売場を開設いただく予定となっており、電話投票を含め87億円の売上を計上いたしました。

普通開催では、FⅠ開催(S級シリーズ)の臨時場外売場の開設も予定しておりますが、FⅡ開催の極端な売上減少により前年度に比べ2割減の36億7千3百万円の売上を計上いたしました。

収益確保のため場外開催も積極的に取り組み、開催経費につきましても更なる合理化策により効率的な運営に努めてまいります。

また、競輪選手宿舎事業特別会計につきましては、従来選手賞金に加算されていた宿泊料がなくなることに伴い、間接的に負担していた宿泊費が直接的な負担となることから、特別会計で処理することが困難となったため、競輪事業特別会計に組み入れて処理をさせていただくことといたしました。

## **温泉事業特別会計**

本年度より、温泉事業会計を特別会計として取り扱うことといたしました。

現在の弥彦観音寺温泉の経営状況につきましては、景気の影響等により厳しい状況ありますが、経費の節減に努め、老朽化している施設の適切な管理運営と維持修繕をしてまいります。

本年度より、やひこ桜井郷温泉の日帰り施設がオープンすることにより、使用料の増額を見込んでおります。また、新たな温泉源を弥彦地内で掘削するための事業費を計上いたしました。

歳入につきましては、温泉使用料14,899千円、村債100,000千円など総額114,900千円、歳出につきましては、弥彦観音寺温泉事業費6,570千円、桜井郷温泉事業費7,509千円、温泉掘削事業費100,000千円などを計上し、一般会計への繰出金は5,000千円を見込みました。

## 平成18年度 企業会計予算

### 弥彦村水道事業会計

年次計画で取り組んでまいりました老朽管（石綿管）の布設替えはほぼ完了いたしましたが、JR弥彦線農協踏切付近の老朽管が残っており、JR弥彦線横断するための測量、調査、設計に取り組んでまいります。また、浄水場のろ過設備の更新と現存の施設・配水管の維持管理に重点を置き安全な水を安定供給し、有収率の向上と安定経営を図ってまいります。

経営状況につきましては、昨今の経営状況等により、売上げの増加は望めず、厳しい状況であります。経費の節減をはじめ、安全な水を安定して供給するため施設の整備点検を行い、適切な管理運営に努めてまいります。

また、安心して使用していただけるよう、水質検査の充実を図り、公表を継続してまいります。

収益的収支のうち、収入につきましては、水道使用料252,930千円（前年比100.1%）を含め総額254,173千円、支出につきましては、浄水及び給水費73,555千円、総係費27,305千円、企業債利息28,505千円（前年比87.2%）など総額219,441千円を計上し、利益34,732千円を見込みました。

また、資本的収支のうち、収入につきましては、工事負担金10千円、支出につきましては工事請負費6,000千円（前年比44.1%）、委託料7,287千円、企業債元金償還金67,187千円（前年比85.3%）など総額81,579千円を計上いたしました。

## 弥彦村特定環境保全公共下水道事業会計

昭和52年度に事業認可を受けて、鋭意、事業の推進を図ってまいりました。現在、普及率約99.8%、水洗化率約76.3%となっております。

本年度も継続事業として西川流域下水道への接続に向け、幹線管渠布設工事を行ってまいります。また、弥彦・走出地内の耐用年数の切れたマンホール蓋の安全対策とイメージアップを図るためマンホール蓋の更新工事を行うと共に、雨天時の不明水調査を行ってまいります。

経営状況につきましては、依然厳しい状況ではありますが、安定経営のため、今後も加入促進に努めるとともに経費の節減を図ってまいります。

収益的収支のうち、収入につきましては、下水道使用料159,705千円（前年比100.4%）一般会計負担金、繰入金305,000千円（前年比98.4%）など総額464,710千円、支出につきましては、管渠及び処理場費106,790千円、企業債支払利息165,159千円（前年比92.1%）など総額464,365千円を計上し、345千円の利益を見込みました。

また、資本的収支のうち、収入につきましては、企業債150,400千円、国庫補助金108,000千円、一般会計からの出資金75,000千円など335,900千円を計上し、支出につきましては、工事請負費228,845千円（前年比64.2%）企業債元金償還金271,737千円（前年比105.1%）などと合わせ、総額521,526千円を計上いたしました。

## 平成18年度 課別施策事業一覧表

### 【総務課】

(単位：千円)

事業別予算名	総事業費	主な事業内容	主な歳出
<b>総務費</b> 一般管理費	143,252	・職員の資質向上のため講習会の実施や、県の人事事務組合主催の研修会への参加 ・通園通学送迎と巡回バスの運行	研修旅費 181 人事事務組合研修負担金 95 マイクロバス運転業務委託料 16,000
文書広報費	2,163	・わかりやすい広報紙の作成及び発行	広報等発行費 1,928
財産管理費	26,516	・やひこ桜井郷温泉民活関連用地取得	やひこ桜井郷温泉民活関連用地取得費 20,879
交通安全啓蒙普及費	338	・交通安全意識の高揚を図るための、事故防止啓発用品の配布及び中学校自転車通学用ヘルメット購入費補助 ・長寿社会セーフティシルバー運動の推進	交通事故防止啓発用品費 150 中学校自転車通学用ヘルメット購入補助金 140 長寿社会セーフティシルバー運動事業費 40
交通防犯施設整備事業費	2,000	・路面表示、反射鏡、防犯街路灯等の整備	交通安全対策等工事費 2,000
企画総務費	5,116	・宅地造成にかかる都市再生整備計画策定	都市再生計画作成業務委託料 3,500
人材づくり事業費	356	・本村の未来を担う人材の育成と地域活性化へ繋がる事業等への補助	人材育成事業等助成金 300
景観づくり事業費	220	・電柱カラー化の推進	電柱カラー化推進負担金 200
I T 推進事業費	11,292	・L G W A N 及び総合行政システムにかかる経費	基幹業務電算機器賃借料 5,844
簡易郵便局運営費	4,977	・矢作簡易郵便局の運営	運営委託料 4,800
<b>消防費</b> 消防施設整備事業費	1,656	・安全な暮らしを守るための消防施設の充実	消防施設整備工事費 606 消火栓設置工事費負担金 800 消火栓ホース・格納庫・ノズル購入補助金 250
災害対策費	2,074	・災害時における食糧、毛布等の備蓄品購入	災害応急資材費 500

【住民福祉課】

(単位：千円)

事業別予算名	総事業費	主な事業内容	主な歳出
<b>民生費</b>			
老人医療助成事業費	50	・老人保健の補完事業として、70歳前の老人の福祉向上を図るため	高齢者医療費助成金(村単) 50
障害者医療費助成事業費	15,738	・重度心身障害者の保健及び福祉の向上を図ることを目的に重度心身障害者に対し医療費を助成	重度心身障害者医療費協力事務費 511 重度心身障害者医療費審査支払手数料 222 重度心身障害者医療費助成金 12,048 精神障害者医療費助成金(村単) 2,880
ひとり親家庭福祉費	2,611	・ひとり親家庭の保健の向上と経済的な軽減や福祉の増進を図ることを目的とした医療費助成事業	ひとり親家庭医療費協力事務費 164 ひとり親家庭医療費審査支払手数料 121 ひとり親家庭医療費助成金 2,245
保育園費	208,584	・3保育園の管理運営	保育園管理運営費 208,584
児童手当支給事業費	59,936	・児童手当支給事業	扶助費 59,640
放課後児童クラブ運営費	8,315	・就業等により昼間保護者のいない家庭の小学校低学年児童の健全育成を図るため放課後児童クラブを2箇所を実施	指導員賃金 7,735 クラブ活動費 240 消耗品費 240
チャイルドシート普及事業費	391	・6歳未満の乳幼児に対してチャイルドシートの装着が法律で義務づけられることから、チャイルドシートの購入費の一部を助成	チャイルドシート購入助成金 389
子育て支援センター運営事業費	9,824	・子育て支援センター管理運営	子育て支援センター管理運営費 9,824
乳児紙おむつ購入費助成事業費	2,940	・子育てを担う若い世代を支援するため、乳児紙おむつ購入に要する経費助成	乳児紙おむつ購入費助成金 2,940
<b>衛生費</b>			
乳幼児医療費助成事業費	16,471	・乳幼児医療費助成事業	乳幼児医療費協力事務費 1,681 乳幼児医療費審査委託料 1,020 乳幼児医療費助成金 13,760

【住民福祉課】

(単位：千円)

事業別予算名	総事業費	主な事業内容	主な歳出
民生費 地域福祉事業費	20,735	・地域福祉事業の円滑確実な実施	社会福祉協議会補助金 13,615 地域福祉基金運用益活用事業補助金 500 戦没者追悼法要委託料 350 地域住民グループ支援事業委託料 600 地域包括支援センター運営委託料 3,000 貸付金(住宅整備資金預託金) 2,000
老人福祉事業費	6,830	・在宅老人福祉事業(村単)	長寿祝品 330 寝たきり老人家庭紙おむつ支給事業委託料 3,500 在宅介護支援金 3,000
在宅老人福祉事業費	6,878	・在宅高齢者に対する各種生活支援事業及び各施設の運営	寝たきり一人暮らし老人寝具乾燥事業委託料 353 短期入所生活介護費助成事業委託料 1,380 外出支援等サービス事業委託料 2,417 在宅老人生活支援事業委託料 1,858 社会福祉法人等による利用者負担減免措置事業 560
老人施設入所措置費	44,053	・特別養護老人ホームへの建設費償還等の負担	県央寮負担金 2,517 桜井の里福祉会弥彦村特養建設費償還負担金 20,779 桜井の里福祉会分水町特養建設費償還負担金 7,453 ふれあいプラザ建設費償還負担金 9,673 高齢者総合生活支援センター建設費償還負担金 3,475
老人クラブ助成事業費	1,560	・老人クラブ連合会及び各単位クラブ(12クラブ)と連携を図りながら、生きがいくりの場の提供や助成事業を実施	老人クラブ運営費補助金 600 老人クラブ連合会活動促進費補助金 800 高齢者地域ふれあい事業費補助金 160

【住民福祉課】

(単位：千円)

事業別予算名	総事業費	主な事業内容	主な歳出
<b>民生費</b> 生きがい対策 推進事業費	2,991	・高齢者の生きがいの高揚と健康づくり、文化活動の促進事業	生きがい対策推進各種事業講師謝礼 510 敬老会執行経費 1,794 情報誌発行事業経費 470 生きがい対策推進事業経費 217
障害者福祉事業費	2,153	・身体障害者が地域社会活動に参加できるよう、補装具や日常生活用具の給付を実施	重度身体障害児者日常生活用具給付等事業費 493 身体障害児者補装具給付（修理）事業費 1,161 身体障害者用自動車改造等助成事業費 400
在宅障害者福祉 （村単）事業費	1,738	重度心身障害者世帯の経済的負担の軽減を目的に扶養共済の助成や在宅介護手当の支給	心身障害者扶養共済助成金 171 在宅重度心身障害児・者介護手当 720 在宅心身障害者配食サービス事業委託料 840
知的障害者支援費	27,666	障害の程度に応じた支援費の確実な給付支援	居宅生活支援費 414 施設訓練支援費 27,188
身体障害者支援費	3,449	障害の程度に応じた支援費の確実な給付支援	居宅生活支援費 300 施設訓練支援費 3,129
障害者自立支援事業費	34,646	障害者自立支援法に基づく各サービスの実施と給付	介護給付費 19,371 訓練等給付費 11,959 自立支援医療給付費 1,133 補装具給付費 760
高齢者福祉施設費	28,507	・高齢者福祉施設の管理運営	観山荘管理運営費 5,509 よらんかね管理運営費 2,515 生活支援ハウス運営委託料 7,083 高齢者総合生活支援センター運営委託料 13,400

【住民福祉課】

(単位：千円)

事業別予算名	総事業費	主な事業内容	主な歳出
<b>衛生費</b> 老人保健事業費	28,668	・老人保健法に基づく村民の健康管理のため健康教育、健康相談、健康診査、機能訓練、訪問指導(C型肝炎検査、肺がん検診ヘリカルCT実施)	健康診査経費 26,000 健康相談、健康教育、訪問指導経費 1,175 機能訓練 335
予防接種事業費	6,740	・法定伝染病(結核予防法による接種は除く)予防のためワクチン接種事業	予防接種報償費 1,120 予防接種医薬材料費 2,000 医療機関個別接種委託料 3,600
結核予防事業費	1,129	・結核予防のためBCG接種と胸部X線撮影及びこれに準ずる検査事業	BCG報償費 218 BCG医薬材料費 96 X線間接、直接撮影他委託料 815
精神保健事業費	208	・精神障害者の社会復帰を目指すため相談事業や家族会の研修などの自立促進事業。	精神衛生相談員他報償費 160 自立促進教室材料費 48
湯ったり・湯ったり健康づくり事業費	1,874	・温泉の良さを活かした健康づくり事業 ・健康についてセルフケアできる知識や方法をも身につけるための教室の開催	運動指導士他報償費 455 送迎委託 300 健康器具・環境整備費 839
母子保健衛生事業費	4,456	・乳幼児、妊婦健診の実施及び育児教育、相談の実施 ・乳児及び妊婦の医療機関への健康診査委託事業	各種健診事業費 1,481 医療機関健康診査委託料 2,840
う蝕予防事業費	1,037	・乳幼児、妊婦の歯科検診事業及びフッ素洗口委託事業	歯科検診報償費 848 フッ素塗布及び洗口材料費 145

【産業振興課】

(単位：千円)

事業別予算名	総事業費	主な事業内容	主な歳出
<p><b>労働費</b></p> <p>労働諸費</p>	20,749	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新卒就職者の激励と今後の雇用促進</li> <li>・勤労者協議会の育成補助</li> <li>・労働者の労金利用預託</li> </ul>	<p>新卒就職者激励会・雇用促進懇談会経費 100</p> <p>勤労者協議会補助金 50</p> <p>労働金庫預託金 20,000</p>
<p><b>農林水産業費</b></p> <p>農業振興事業費</p>	8,938	<ul style="list-style-type: none"> <li>・弥彦村農業の振興を総合的に図るための各種事業の実施</li> <li>・各種農業関係借入金に対する利子補給</li> <li>・スーパーコシヒカリ団地の育成事業</li> <li>・経営体の生産基盤強化の推進</li> <li>・振興作物の生産拡大の推進</li> </ul>	<p>農業振興協議会負担金 1,250</p> <p>農業経営基盤強化資金利子補給 204</p> <p>稲作振興事業補助金 468</p> <p>経営体等育成対策事業補助金 6,221</p> <p>園芸生産拡大事業補助金 685</p>
朝市・缶詰加工・生活アドバイザー事業費	1,154	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農産物加工事業の促進</li> </ul>	缶詰加工用資材費 700
有害鳥獣等駆除及び共同防除事業費	1,880	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有害鳥獣駆除並びに共同防除事業の推進</li> <li>・畜産の法定伝染病予防の推進</li> <li>・農業資材廃棄物処理への助成</li> </ul>	<p>有害鳥獣駆除資材及び委託料 600</p> <p>共同防除推進事業補助金 630</p> <p>法定伝染病予防事業補助金 300</p> <p>農業資材廃棄物処理補助金 300</p>
農地費及び国・県営土地改良事業費	75,542	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農道整備費</li> <li>・国・県営等農道・用排水整備事業に伴う負担金</li> <li>・御新田排水路環境整備事業負担金</li> <li>・経営体育成基盤整備事業負担金</li> </ul>	<p>農道砂利敷代 1,200</p> <p>農道・用排水事業負担金 61,292</p> <p>県営水環境整備事業負担金 10,500</p> <p>経営体育成基盤整備事業負担金 2,200</p>

**【産業振興課】**

(単位：千円)

事業別予算名	総事業費	主な事業内容	主な歳出
<b>農林水産業費</b> 水田農業構造改革推進事業費	24,505	<ul style="list-style-type: none"> <li>生産調整配分等業務電算委託</li> <li>産地づくり対策事業への助成</li> <li>各集落単位による生産調整推進活動補助</li> <li>複合営農推進のための支援事業</li> <li>弥彦村水田農業推進協議会への助成</li> <li>観光に結び付けた農業振興としてのコスモス団地及び菜の花団地の設置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>電算処理委託料 408</li> <li>水田農業構造改革補助金 20,000</li> <li>水田農業構造改革推進費補助金 1,675</li> <li>複合営農推進事業費補助金 513</li> <li>米政策改革推進協議会等支援事業補助金 460</li> <li>コスモス団地種苗代 300</li> </ul>
農業経営基盤強化対策事業費	1,925	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用権設定による認定農業者への規模拡大の推進支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>経営規模拡大促進事業補助金 1,600</li> </ul>
林業振興事業費	2,725	<ul style="list-style-type: none"> <li>松くい虫被害拡大防止のための防除及び危険木等処理事業</li> <li>黒滝城址森林公園管理事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>松くい虫防除他委託料 1,600</li> <li>黒滝城址森林公園管理委託料 900</li> </ul>

【産業振興課】

(単位：千円)

事業別予算名	総事業費	主な事業内容	主な歳出
<b>商工費</b> 商工業振興事業費	172,327	<ul style="list-style-type: none"> <li>信用保証協会利用の借入者に対する保証料の補給</li> <li>弥彦村商工会の育成補助</li> <li>商工業者への融資預託</li> </ul>	県信用保証協会保証料負担金 523 商工会補助金 6,100 産業育成資金預託金 70,000 弥彦村商工観光振興資金預託金 60,000
観光振興事業費	25,840	<ul style="list-style-type: none"> <li>マスメディアによる宣伝</li> <li>印刷物による宣伝</li> <li>観光イベント事業推進にかかる事業経費</li> <li>観光協会への観光誘客活動に対する補助</li> <li>弥彦温泉振興に対する補助</li> </ul>	看板広告料 540 テレビ・新聞・雑誌等広告料 2,650 テレビ番組制作費 368 宣伝ポスター作成代 1,150 燈籠まつり協賛行事負担金 7,600 湯かけまつり負担金 500 菊まつり負担金 4,000 観光協会補助金 5,100 弥彦温泉観光旅館組合補助金 3,400
公園管理事業費	8,117	<ul style="list-style-type: none"> <li>公園の維持管理、施設修繕にかかる経費</li> </ul>	弥彦公園管理費 6,507 森林公園管理費 1,233 大戸ファクトリーパーク管理費 377

【建設企業課】

(単位：千円)

事業別予算名	総事業費	主な事業内容	主な歳出
<b>衛生費</b> 環境衛生対策費	31,805	<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみの分別収集に対する啓発用品の配布及び環境備のための自動車借上経費</li> <li>資源回収でごみの減量化、リサイクル活動に要す経費</li> <li>大字並びに町内会が行う環境整備事業等への補助</li> <li>ごみ有料化還元策事業</li> <li>大字弥彦地内にある公衆用トイレの整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみ収集カレンダー印刷製本費 650</li> <li>環境整備自動車等借上料 800</li> <li>ごみステーション設置等補助金 275</li> <li>資源回収地区活動費補助金 900</li> <li>予防薬剤購入補助金 500</li> <li>予防機購入補助金 50</li> <li>コンポスト購入補助金 36</li> <li>電動式生ごみ処理器購入補助金 350</li> <li>公衆用トイレ整備費 28,000</li> </ul>
塵芥処理費	87,289	<ul style="list-style-type: none"> <li>塵芥収集業務委託料</li> <li>資源ごみ収集業務委託</li> <li>粗大ごみの戸別収集業務委託</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>塵芥収集業務委託料 20,000</li> <li>資源ごみ収集業務委託料 2,000</li> <li>粗大ごみ収集業務委託料 2,000</li> </ul>
<b>農林水産業費</b> 国土調査事業費	14,444	<ul style="list-style-type: none"> <li>地籍調査事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一筆地調査業務委託料 12,073</li> <li>地籍調査複図作成業務委託料 208</li> <li>当該年度数値情報化業務委託料 239</li> </ul>
林道管理費	590	<ul style="list-style-type: none"> <li>林道6路線の維持管理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>林道維持修繕費 500</li> </ul>
<b>土木費</b> 道路新設改良事業費	36,894	<ul style="list-style-type: none"> <li>快適な集落環境を図るため、引き続き村道の改良</li> <li>県道路改良等工事に対する負担金</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>道路改良測量及び登記委託料 4,000</li> <li>道路新設改良工事費 23,000</li> <li>県道路改良等工事負担金 7,000</li> </ul>
雪害対策施設整備費	8,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>冬期間の安全で円滑な道路交通を確保する消雪施設の整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>消雪施設整備工事費 8,000</li> </ul>

【教育課】

(単位：千円)

事業別予算名	総事業費	主な事業内容	主な歳出
<b>教育費 (教育総務費)</b>			
事務局費	45,806	・大学生、高校生、専門学生等に奨学金の貸付 ・準要保護生徒就学援助及び特殊学校就学援助	奨学貸付金 13,680 就学援助費、特殊学校就学援助費 2,689
学校費	7,878	・小・中学校に補助教員4名を配置	学力向上支援事業委託料 7,680
教育活動推進事業費	1,102	・教育相談員委託料及び旅費 ・校外学習活動経費補助	不登校児童生徒対策事業委託料 996 校外体験活動費(中2年生) 88
心の教育推進事業費	1,115	・開会式行事 ・ふれあい音楽の集い ・本物にふれる会(鼓童)	事業費 300 事業費 100 講師謝礼、出演料等 650
語学指導費	4,833	・ALTによる小・中学校英語指導	英語講師業務委託料 4,788 旅費等 45
<b>(小学校費)</b>			
施設管理費	21,158	・環境整備工事 ・施設整備工事 ・学校施設維持修繕	スタンド・プール脇陥没改修工事 6,300 保健室床改修工事 1,000 学校施設維持修繕費 300
教育振興事業費	4,464	・教育振興に要する経費 ・学力検査公費補助・スポーツテスト結果集計経費 ・通学バス借上げ	教材費、備品、図書購入費 2,070 学力検査費・スポーツテスト委託料 394 通学バス借上料 681
給食費	20,351	・美味しく安全な給食の提供	給食備品購入費 280 調理業務委託料 3,044 自主流通米補助金 423
総合的学習支援事業費	450	・総合的学習支援事業費	消耗品、印刷製本費他 450

**【教育課】**

(単位：千円)

事業別予算名	総事業費	主な事業内容	主な歳出
<b>(中学校費)</b>			
施設管理費	12,939	・教育環境整備 ・施設管理委託	環境整備工事費 700 施設管理委託費 4,203
教育振興事業費	5,585	・教育振興に要する経費 ・教科書改訂による教師用指導書購入費 ・各種大会出場参加費・交通費補助 ・学力検査費公費補助	教材費、備品、図書購入費 2,540 教科用指導図書購入費 856 校外活動補助金 1,000 学力検査費 348
給食費	18,069	・美味しく安全な給食の提供	給食備品購入費 100 自主流通米補助金 249 調理業務委託料 1,116
総合的学習支援事業費	275	・体験学習事業謝礼 ・総合的学習支援事業費	講師及び事業所謝礼 30 消耗品、印刷製本費 245
<b>(社会教育費)</b>			
図書室運営事業費	479	・図書購入	図書購入費 400 目録カード等雑費 79
美術企画展事業費	3,350	・第4回「弥彦を描く」公募展経費 ・美術企画展（新潟の洋画家10人の世界）	公募展事業経費 1,650 写生会 400 美術企画展経費 1,300
土曜クラブ体験学習事業費	84	・学校5日制の趣旨を踏まえ体験学習等、場の提供（創作教室、星座観察、書初め、料理教室等）	講師謝金 48 事業経費等 36
ゆうゆう育児セミナー費	56	・家庭教育に関する学習支援（絵本とのふれあい・絵本のおみきかせ）	講師謝金 48 印刷用紙等 8
ふるさとの歴史と自然にふれあうセミナー費	72	・ふるさとの歴史と自然に関する学習活動（県内古代中世歴史、植物、自然観察学習等）	講師謝金 43 旅費・印刷用紙・郵便料 29
成人式執行費	293	・成人式経費	成人式経費 293

【教育課】

(単位：千円)

事業別予算名	総事業費	主な事業内容	主な歳出
<b>(社会教育費)</b>			
成人教育費	103	・女性のための学習セミナー費（料理教室）	講師謝金 74 事業経費等 29
青少年育成事業費	180	青少年健全育成推進費（地域子ども会活動費）	地域子ども会活動費 180
ブックスタート事業費	80	・子どもの心を育てるブックスタート事業費	ブックスタート事業経費 80
その他事業費	340	・ふるさと太鼓育成補助金 ・新潟県アマチュア囲碁将棋名人戦	弥彦山太鼓育成補助金 40 新潟県アマチュア囲碁将棋名人戦事業費 300
村史編さん事業費	2,010	・村史編さん	村史資料印刷経費他 350 村史編さん指導謝礼・委員費用弁償他 1,660
二本松樹勢回復事業	1,299	・村指定天然記念物矢作二本松の樹勢回復	スミパイン剤、殺菌殺虫剤の散布他委託料 1,299
文化会館自主事業費	850	「本物の舞台芸術体験事業」	事業経費 850
旧武石家住宅公開活用事業費	545	・旧武石家と公民館麓支館民俗資料館展示室を関連させた、公開と活用事業の実施	コンサート経費等各種行事経費 545
<b>(保健体育費)</b>			
保健体育総務費	20,803	・2順目国体関係経費 ・高校駅伝弥彦大会補助金	研修旅費 300 高校駅伝弥彦大会補助金 9,500
生涯スポーツ振興事業費	5,820	・スポーツ推進員費、ジュニアスポーツ指導者謝礼 ・少年少女スポーツ事業役員費用弁償 ・村民体育祭開催経費 ・弥彦ワールドカップ開催経費 ・各種大会開催経費 ・体育協会加盟クラブ強化費、各種大会運営委託費 ・ジュニアスポーツクラブ事業	推進員、指導者謝礼 1,680 費用弁償他 100 村民体育祭経費 800 弥彦ワールドカップ経費 400 生涯スポーツ事業費 400 体育協会委託料他 2,340 ジュニアクラブ用具等 100
ジュニアスポーツ振興事業費	562	・ジュニアスポーツ振興事業	ジュニア自転車競技スポーツ事業費 562
体育施設管理費	11,749	・体育施設整備事業	村営野球場防球ネット設置工事費 1,260